

2026年4月16日

各 位

会社名 株式会社ニチリョク
代表者 代表取締役社長 渡邊 将志
(コード番号 7578)
問合せ先責任者 取締役経営統括本部長 服部 聡昌
(TEL 03-6281-8470)

**「第三者割当による新株式の発行及び第3回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行」
に関する資金使途の変更に関するお知らせ**

当社は、2025年4月15日付「第三者割当による新株式の発行及び第3回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行に関するお知らせ」において新株式及び第3回新株予約権による資金調達（以下「前回資金調達」といいます。）を公表しておりましたが、資金使途の支出予定時期について、下記のとおり変更となっていたことを認識いたしましたので、お知らせいたします。

本来であれば、支出予定時期を経過した時点で支出予定時期の変更に関して開示すべきところ、開示が遅延いたしましたことを深くお詫び申し上げます。

1. 変更の理由、経緯

当社は、2025年4月15日付「第三者割当による新株式の発行及び第3回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行に関するお知らせ」において公表しておりましたとおり、前回資金調達における新株式の発行により調達した資金については、①納骨堂事業譲受及び②株式会社 itowa との資本業務提携に伴う増資の引受けのための資金の確保を資金使途として予定しておりました。

このうち①納骨堂事業譲受は、当該納骨堂に係る永代使用権の独占的販売権の取得を含む事業の譲受（以下「本件事業譲受」といいます。）であり、当初より当社の事業戦略上重要な投資案件として位置付けておりました。

しかしながら、本件事業譲受は、前回資金調達において新株式の発行により調達した資金に加え、第3回新株予約権の行使により調達する資金を充当し、2025年5月に実行することを予定していたところ、第3回新株予約権については、市場環境等の影響により行使が進まず、当初想定していた資金を適時に調達することができませんでした。そのため、当該時点において、本件事業譲受に係る資金の支出予定時期を当初の2025年5月から変更し、その旨を開示する必要がございましたが、公表した内容の実施状況を確認する体制が整っていなかったため、支出予定時期の変更に係る開示が遅延してしまったことを深くお詫び申し上げます。現在では、公表した内容の進捗状況をチェックする部署を決め、再発防止に努めております。

その後も、当社は本件事業譲受の実行に向けて検討を継続していたところ、当社が本日付で公表した「第3回新株予約権（行使価額修正条項付）の取得及び消却、第三者割当による新株式、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第4回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行、業務資本提携に関する契約の締結並びに親会社の異動に関するお知らせ」のとおり、新たな資金調達を行うことで、当初予定していた本件事業譲受を実行することが可能となる見込みです。そのため、本件事業譲受に係る支出予定時期を、2026年5月から2026年7月に変更いたします。本件事業譲受の対価の総額は約550百万円ありますが、上述した前回資金調達における新株式の発行により調達した資金である100百万円に加えて、新たに新株式、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第4回新株予約権の発行により調達する資金の一部である250百万円を充当する予定です。残額である約200百万円は、手元資金から充当する予定です。

なお、前回資金調達において発行した第3回新株予約権については、第3回新株予約権の発行要項に定める取得事由に基づき、2026年5月7日時点で残存する第3回新株予約権の全部を取得し、消却することといたしました。詳細につきましては、当社が本日付で公表した「第3回新株予約権（行使価額修正条項付）の取得及び消却、第三者割当による新株式、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換価額修正条項付）及び第4回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行、業務資本提携に関する契約の締結並びに親会社の異動に関するお知らせ」をご参照下

さい。

2. 変更の内容（変更箇所は下線で表示しております。）

変更前

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
① 納骨堂事業譲受	100	<u>2025年5月</u>
② 株式会社itowaとの資本業務提携に伴う増資の引受けのための資金	50	2025年5月～2025年7月
合計	150	-

変更後

具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
① 納骨堂事業譲受	100	<u>2026年5月～2026年7月</u>
② 株式会社itowaとの資本業務提携に伴う増資の引受けのための資金	50	2025年5月～2025年7月
合計	150	-

3. 今後の見通し

資金の支出予定時期の変更による 2026 年 3 月期の業績への影響については、軽微であると見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上